

TOKYO report

宮崎県東京事務所 2020 Vol. 1. 56

新型コロナウイルス感染症の影響により、4月から6月までに予定されていたイベントの多くが中止となりました。今回は、緊急事態宣言から解除後の東京事務所での活動を中心にお知らせします。

宮崎ゆかりの店テイクアウト

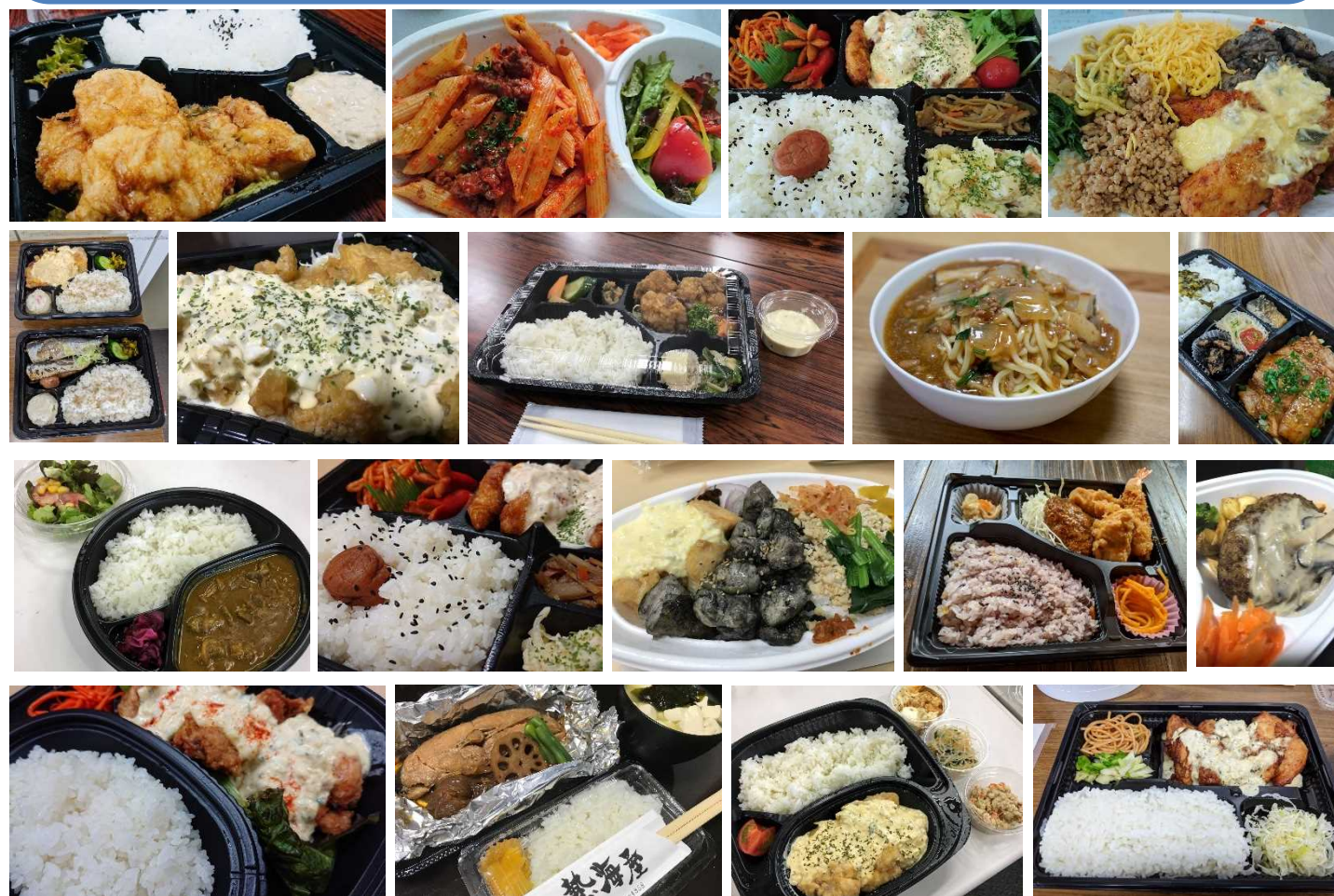
4月6日～

コロナの影響により、飲食店の深刻な売上減少が報道されたことから、宮崎ゆかりの店のテイクアウト情報をとりまとめ、情報発信をしました。

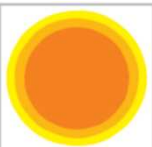
あわせて、東京事務所職員有志でゆかりの店のテイクアウト弁当を利用しました。

都道府県をまたぐ移動の自粛により宮崎との往来が難しい中、東京で宮崎を身近に感じられるお店が多くあることは、本当に有難いことだと改めて感じました。

6月末の時点で、延べ27回・233食、ふるさとをテイクアウトで味わいました。



宮崎の味、チキン南蛮の数が多いですが、これも地元宮崎に思いを馳せる日々がそうさせていたのかもしれない。



日本の
ひなた
宮崎県

宮崎県東京事務所は、千代田区平河町の都道府県会館15階にあり、官公庁等との連絡調整・農林水産物等のPR・観光PR・企業立地促進・就職相談・移住の促進などの業務を行っています。情報誌、パンフレット等も多数取りそろえていますので、気軽にお立ち寄りください！

15階ここです！



お弁当で県出身大学生を応援

5月12日～

西新橋にある割烹「暫亭いろり」の松田篤徳さん(都城市高崎町出身)が、コロナ禍に伴う大学生の苦境を耳にされ、緊急事態宣言が解除されるまで毎日、宮崎県東京学生寮の大学生に、お弁当やお菓子の差し入れをしてくださいました。



この取組は、宮崎日日新聞で報道され、東京学生寮の学生支援の輪が他の事業者の方々にも広がっていききました。



ふるさと宮崎から新鮮な野菜が届きました

6月12日(金)

「みやざき中央農産物ファン拡大事業委員会」から応援の気持ちを込めて送られた野菜たちが宮崎県東京学生寮に届き、学生たちに配られました。

学生たちは、ふるさと宮崎との絆を実感し、うれしそうに受け取っていました。



宮崎市東京事務所の職員の方がひとりひとりに声をかけながら手渡しをされていました。

神楽写真の寄贈

6月25日(木)

延岡市出身で、東京を拠点に活動するプロ写真家 五十川 満さんから、額縁入り写真5点を寄贈していただきました。

<五十川満さん公式HP> <https://mitsuruphoto.tumblr.com>

<神話のふるさと宮崎HP> <http://www.kanko-miyazaki.jp/shinwanofurusato/index.html>

高千穂夜神楽



船引神楽



戸下神楽



狭野神楽



銀鏡神楽



マンゴースイーツ

宮崎県産マンゴーの旬に合わせ、首都圏のさまざまなスイーツ店で、県産マンゴーをふんだんに使ったスイーツが期間限定で続々登場しました。

宮崎県産マンゴーが極上のスイーツに形を変えて、さらに魅力が増しました！



宮崎県在京経営者会議総会が 六本木ハリウッドプラザで開催されました。

河野知事と丸山県議会議長も参加されました。

3密を避ける会場レイアウトなどの感染防止策を徹底した上での開催となり、参加者は例年の半数程度でしたが、参加者間で活発な交流がされていました。

また、宮崎ゆかりの店から取り寄せたお弁当が会を彩っていました。



宮崎県企業立地情報（東京事務所関係）

令和2年4月から6月において、東京事務所管内から次の企業が立地しました。

○株式会社ミヤザキ(製造業:小林市)[増設]

合成樹脂加工製品(特注品)の製造を行う株式会社ミヤザキ(本社:埼玉県)が、受注増に対応するための工場を新設します。令和6年度までに70名の新規雇用を予定しています。

企業HP:<https://www.miyazaki-net.com>

○株式会社SOZONEXT(情報サービス産業:都城市)[新設]

ウェブマーケティング業務を行う株式会社SOZONEXT(本社:東京都新宿区)が都城市に事業所を設置します。令和5年度までに15名の新規雇用を予定しています。

企業HP:<https://www.sozonext.net>

☆太陽と緑が輝く、未知数の可能性が広がる宮崎県で、
未来へと飛翔するビジネスを始めてみませんか？

東京事務所企業誘致担当までお気軽にご相談ください。

※宮崎県立地環境・優遇制度等に関する情報は下記のサイトをご覧ください。

<http://www.miyazaki-investment.com/>

編集後記

緊急事態宣言を受け、当事務所では4月8日から4班でのローテーション勤務で各班6名程度が出勤。残りは在宅勤務の態勢となりました。

リモートアクセス・LoGoチャットで何とか職員とのコミュニケーションを図り業務を行うこととなり、戸惑いの中での勤務が始まりました。

緊急事態宣言の解除を受け5月26日に通常勤務態勢に戻りましたが、都内感染者数の再増加に伴い、7月20日から事務所の出勤職員を半数とし、残りは在宅勤務とする態勢となりました。

活動がなかなか思うようにできない現状ではありますが、首都圏での役割を意識しつつ明るく、元
気良く、愛するチキン南蛮とともに、今後も業務を行っていきます！(田中)



宮崎県東京事務所

〒102-0093

東京都千代田区平河町2-6-3

都道府県会館 15階

(tel) 03-5212-9007 / (fax) 03-5215-5180



←宮崎県は本格焼酎出荷量と売上高が日本一！
全国和牛能力共進会 3大会連続内閣総理大臣賞受賞→